

日体施事発第49号
令和元年8月22日

都道府県体育施設協会長
特別会員 殿
関係者

公益財団法人日本体育施設協会
会長 大東和美
(会長印省略)

独立行政法人日本スポーツ振興センター
理事長 大東和美
(理事長印省略)

第15回公認体育施設運営士養成講習会の開催について

今般、別紙要項により標記の講習会を開催いたします。

つきましては、受講参加者には格別のご配慮をいただけますようお願い申し上げます。

第15回公認体育施設運営士養成講習会開催要項

1. 趣 旨 体育施設の管理運営に必要な知識・技能を習得することによって、指定管理者制度や事業運営等に対応できるマネジメント能力の向上を図ると同時に、わが国の体育・スポーツの振興に寄与することを目的としています。
2. 主 催 公益財団法人日本体育施設協会、独立行政法人日本スポーツ振興センター
3. 後 援 スポーツ庁
4. 期 日 令和元年11月13日（水）～11月14日（木）
令和元年11月15日（金）『資格認定試験』『情報提供・演習』※詳細別紙参照
5. 会 場 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟5階501室
〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1
【アクセス】小田急線参宮橋駅下車徒歩7分、東京メトロ千代田線代々木公園駅下車（代々木公園方面4番出口）徒歩10分、京王バス新宿駅西口（16番）・渋谷駅西口（40番）より代々木5丁目下車
6. 受講資格 (1)体育施設の管理運営に従事している方。または、これらの業務に従事することを目的としている方。
(2)令和元年11月13日時点で満20歳以上の方。
7. 定 員 150名
8. 講習内容 別表(1)のとおり
9. 日 程 別表(2)のとおり
10. 受講料 講習会会員及び学生：20,000円、 一般：24,000円
※講習会会員とは、(公財)日本体育施設協会の「維持会員（47都道府県体育施設協会）」「特別会員」「賛助会員」及び、都道府県体育施設協会に加盟・加入している団体等に所属する職員・社員をいいます。
11. 申込期間 令和元年9月25日（水）～令和元年10月2日（水）午前中必着
12. 申込方法
 - (1) 必要な手続
 - ① 本協会ホームページ (http://www9.jp-taiikushisetsu.or.jp/guidance/guidance_unei) よりお申込みください。申込期間外は受付いたしません。
講習会会員の方は、正規職員の証明書として『健康保険証』の画像ファイルをweb申込みの際に必ず添付ください。また、学生の方は学生証の画像ファイルを添付してください。証明書がない場合は会員と認めません。
※画像ファイルは判読可能であればjpg、bmp、tiff、pdf等の種類は問いません。ただし、ファイルサイズは、2MB以下としてください。
 - ② 受講のみの申込みは認めません。
 - ③ 受講の可否については申込期間終了後、それぞれ申込者にメールで通知いたします。
なお、定員を超過した場合は申込期間終了後に抽選を行い、同様にメールで通知いたします。
※web申込みの際にご登録いただくメールアドレスは本協会からのメールが受信可能な個人用メールアドレス(共通利用アドレス等不可)を必ず申込者毎にご用意ください。

- ④ 受講料等の納入方法は③により受講が内定した方へ別途ご案内いたします。
- ⑤ 受講番号は入金順となります。
- ⑥ 受講内定後（③のメール受信後）に受講を棄権する場合は必ず本協会へご連絡ください。
- ⑦ ④により手続きが完了し受講が確定した方には、講習会開催日の10日前を目途に、受講・受験証等関係書類を現住所（web申込時にご登録いただいた住所）へ郵送いたします。
- ⑧ 各費用納入後の返金はいたしません。

(2) 問い合わせ先

公益財団法人日本体育施設協会 事業部
〒170-0002 東京都豊島区巣鴨2-7-14 巣鴨スポーツセンター別館3階
TEL 03-5972-1983 FAX 03-5972-4106
E-mail : mail@jp-taiikushisetsu.or.jp

13. その他

- (1) 資格認定試験を令和元年11月15日（金）に実施いたします。
- (2) スポーツ救急手当プロバイダー及びインストラクター資格保有者（いずれも有効期限内に限る）は、令和元年11月14日（木）の「スポーツ救急手当講習会（基礎コース）」の受講を免除することができます。受講免除を希望される場合は事前に本協会事業部へご連絡ください。
- (3) 筆記用具（試験は鉛筆、消しゴムを用意）、健康保険証、日用品等は各自持参してください。
- (4) 服装は自由です。
- (5) 講習期間中は毎朝、受講・受験証を受付に提出してください。
- (6) 受講中の言動に関し、主催者及び会場施設等から問題指摘があり、改善がみられない場合は受講を中止いただくことがあります。
- (7) 受講の申込みにあたり提供いただく個人情報、本講習会の運営・管理及び諸連絡に使用いたします。また、本協会は本講習会における受講管理の一部を業務委託します。業務委託にあたり、個人情報の取扱いには厳重に管理し、本協会の事業目的以外には使用せず、ご本人の同意無しに第三者に開示・提供することはありません。
- (8) 天災地変や伝染病の流行、講習会場・輸送等の機関のサービスの停止、官公庁の指示等の本協会が管理できない事由により、講習内容の一部変更及び中止のために生じた受講者の損害については、本協会ではその責任を負いかねます。
- (9) 本講習会中に撮影した写真等については、本協会ホームページや本協会月刊誌『月刊体育施設』において利用することがあります。
- (10) 宿泊施設は各自で対応してください。
- (11) 本講習会に関するお問い合わせ等は、本協会事業部（TEL 03-5972-1983、メール mail@jp-taiikushisetsu.or.jp）へお願いいたします。
- (12) 公認指導者制度により、資格の有効期限は4年間です。

講 習 内 容

科 目	時間 (分)	講 師
1 スポーツ施設のマネジメント —管理運営概論—	90	順天堂大学 特任教授 野川 春 夫
2 スポーツ施設の管理運営 (各論)	390	
① 施設活性化戦略 (含むイベント・ク オリティマネジメント)	(60)	(公財)日本体育施設協会 公共施設研究所 専門員 栃本 幸 紀
② 顧客管理 (含む顧客サービス・モニ タリング)	(60)	東京国際大学 人間社会学部 准教授 上代 圭 子
③ 広報戦略 (含むマーケティング・コ ミュニケーション)	(60)	広島経済大学 経営学部 スポーツ経営学科 准教授 渡辺 泰 弘
④ 人事管理 (含む人材育成・ヒューマ ンリソース)	(60)	(株)東京アスレティッククラブ 専務取締役 立川 雅 敏
⑤ 財務管理/予算管理 (経費削減対 策・増収対策)	(60)	亜細亜大学 経営学部 非常勤講師 遠藤 誠
⑥ 危機管理 (含むクライシスマネジメ ント)	(90)	MS&AD インターリスク総研(株) マネジャー・上席コンサルタント 長島 睦
3 指定管理者制度	90	東海大学 体育学部 スポーツレジャー・マネジメント学科 秋吉 遼 子
4 スポーツ施設における ICT の活用 (情 報提供・演習)	90	(公財)日本体育施設協会 スポーツ ICT 部会
5 スポーツ救急手当講習会 (基礎コース)	60	(公財)日本体育施設協会 講習会運営事務局
	合 計	12 時間
【希望者のみ】 スポーツ救急手当講習会 プロバイダー【熱中症・感染防止 (環境障害) コース】	240	別紙「スポーツ救急手当講習会プロバイダー【熱中症・ 感染防止 (環境障害) コース】の開催について」参照

第15回公認体育施設運営士養成講習会 日程表 (2019年度)

別表(2)

日	時	時間												会 場			
		8:40	9:00	30	10:00	10	30	11:00	12:00	40	13:00	14:00	15:00		40	16:00	17:00
11月13日 (水) 第1日				受付	開講式	スポーツ施設のマネジメント —管理運営概論— 10:30～12:00 (野川)	昼食	施設活性化戦略 (含むイベント・クリエイティブマネジメント) 13:00～14:00 (栃本)	休憩	財務管理/予算管理 (経費縮減対策・増収対策) 14:10～15:10 (遠藤)	休憩	人事管理 (含む人材育成・ヒューマンリソース) 15:20～16:20 (立川)					国立オリンピック記念 青少年総合センター棟501室 (控室) センター棟504室
11月14日 (木) 第2日			受付	顧客管理 (含む顧客サービス・モニタリング) 9:00～10:00 (上代)	休憩	指定管理者制度 10:10～11:40 (秋吉)	昼食	危機管理 (含むクライシスマネジメント) 12:40～14:10 (長島)	休憩	広報戦略 (含むマーケティング・コミュニケーション) 14:20～15:20 (渡辺)	休憩	スポーツ救急手当講習会 (基礎コース) 15:30～16:30 (講習会運営事務局)					国立オリンピック記念 青少年総合センター棟501室 (控室) センター棟504室
11月15日 (金) 第3日			受付	事務連絡	休憩	スポーツ施設におけるICTの活用 (情報提供・演習) 10:10～11:40 (スポーツITC部会)	昼食	※受講には別途お申込みが必要となります (希望者のみ) スポーツ救急手当講習会プロバイダー 【熱中症・感染防止(環境障害)コース】 12:30～16:30 (講習会運営事務局)									国立オリンピック記念 青少年総合センター棟501室 (控室) センター棟504室

8:30 8:50

スポーツ救急手当講習会 基礎コース

プログラム

時間(分)	項 目	内 容	
5	オリエンテーション	救急手当法の必要性について	
		グループ分け	
15	デモンストレーション	傷病者発見	救急バッグ準備
			周囲の安全確認
			大出血の確認
			感染予防
		意識確認	呼びかけて反応（意識）確認
		応援要請	119番通報・AED依頼
		呼吸確認	胸、お腹の動きを確認 (10秒以内)
		CPR+人工呼吸	胸骨圧迫+人工呼吸の実施
		AED	AED到着後直ちに実施
		CPR&AED	AEDガイダンスに従い実施
救急隊到着	救急隊へ状況報告		
25	実技実習	CPR	2サイクル(30回×2回)
		AED	AED到着後直ちに実施
			電源を入れる
			胸部確認
			パッド貼付
			ショック(除細動)
		(胸部圧迫はAEDガイダンスに従ってAED実施中も続ける)	
CPRの再開	ショック後直ちに胸骨圧迫再開		
15	感染防御	講義	感染防御の必要性
		実技	DVD

都道府県体育施設協会長
特 別 会 員 殿
関 係 者

公益財団法人日本体育施設協会
会 長 大 東 和 美
(会長印省略)

第15回公認体育施設運営士資格認定試験の実施について

今般、下記の要項により、標記資格認定試験を実施いたします。

つきましては、資格認定試験受験者には格別のご配慮いただきたくお願い申し上げます。

記

1. 主 催 公益財団法人日本体育施設協会
2. 日 時 令和元年11月15日(金) 9:00~10:00 (別紙(2)参照)
3. 会 場 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟5階501
〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1
【アクセス】小田急線 参宮橋駅下車徒歩7分、東京メトロ千代田線代々木公園駅
下車(代々木公園方面4番出口)徒歩10分、京王バス新宿駅西口(16番)・渋谷
駅西口(40番)より代々木5丁目下車
4. 受験資格 公認体育施設運営士養成講習会を修了した方。
5. 定 員 150名
6. 資格認定試験科目 ①スポーツ施設のマネジメント—管理運営概論—
②施設活性化戦略(含むイベント・クオリティマネジメント)
③顧客管理(含む顧客サービス・モニタリング)
④広報戦略(含むマーケティング・コミュニケーション)
⑤人事管理(含む人材育成・ヒューマンリソース)
⑥財務管理/予算管理(経費削減対策・増収対策)
⑦危機管理(含むクライシスマネジメント)
⑧指定管理者制度
7. 資格認定受験料 講習会会員及び学生:10,000円、 一般:15,000円
※講習会会員とは、(公財)日本体育施設協会の「維持会員(47都道府県体育施設
協会)」「特別会員」「賛助会員」及び、都道府県体育施設協会に加盟・加入してい
る団体等に所属する職員・社員をいいます。講習会会員は正規職員の証明書とし

て『健康保険証』を web 申込みの際に添付してください。また、学生の方は学生証のコピーを添付してください。納入された受験料は返金いたしません。

8. 申込期間 開催要項 11 と同じ
9. 申込方法 開催要項 12 と同じ
10. 合格発表 資格認定試験終了後、資格認定委員会に諮り、約 2 ヶ月後に本人宛に合否を通知いたします。
11. 資格取得 資格認定試験に合格の上、資格認定登録料を納入された方に、資格認定証・資格認定カードを交付いたします。
12. その他
 - (1) 受講申込みにあたり提供いただく個人情報は、本講習会の運営・管理及び諸連絡に使用いたします。また、本協会は本講習会における受講管理の一部を業務委託します。業務委託にあたり、個人情報の取扱いには厳重に管理し、本協会の事業目的以外には使用せず、ご本人の同意無しに第三者に開示・提供することはありません。
 - (2) 資格認定試験及び講習会会員・非会員についてのお問い合わせは本協会事業部（TEL 03-5972-1983、メール：mail@jp-taiikushisetsu.or.jp）へお願いいたします。

都道府県体育施設協会長
特 別 会 員 殿
関 係 者

公益財団法人日本体育施設協会
会 長 大 東 和 美
(会長印省略)

スポーツ救急手当講習会の開催について
【熱中症・感染防止（環境障害）コース】の開催について

今般、下記要項により、標記講習会を開催いたします。

つきましては、受講参加者には格別のご配慮をいただきたくお願い申し上げます。

記

1. 趣 旨 体育・スポーツ施設の管理者及び指導者は、施設利用者の事故等の緊急時に直面することも多く、その事態に迅速かつ的確に対応するためには、AEDの設置、適切な管理運用、緊急連絡体制の構築等に加え、事故に対し適切な救命活動を行える人材の育成や配置が重要な課題となっています。公認体育施設運営士養成講習会の「スポーツ救急手当講習会〈基礎コース〉」ではCPR&AEDの取扱いを含む基本的な内容を学びますが、今回は講習会最終日の午後に「スポーツ救急手当講習会プロバイダー【熱中症・感染防止（環境障害）コース】」を開催いたします。このコースは、基礎コースには含まれない熱中症対策や感染症対策に特化した内容が中心となりますので、一定の頻度で熱中症等の発生現場に遭遇する可能性が高いと考えられる施設関係者の方、あるいは、熱中症対策・感染症対策の習得に意欲のある方には、ぜひ併せての受講をご案内いたします。なお、このコースは任意の講習会ですので別途受講申込みの手続きが必要です。詳しくは下記7、8をご確認いただき、期間内にお手続きください。
2. 主 催 公益財団法人日本体育施設協会
3. 期 日 令和元年11月15日（金） 12:30～16:30
4. 受 講 料 8,250円
5. 会 場 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟5階502室（予定）
〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1
【アクセス】小田急線 参宮橋駅下車徒歩7分、東京メトロ千代田線代々木公園駅下車（代々木公園方面4番出口）徒歩10分、京王バス新宿駅西口（16番）・渋谷駅西口（40番）より代々木5丁目下車

6. 講習内容 スポーツ救急手当講習会プロバイダー【熱中症・感染防止（環境障害）コース】
- ①受講資格：スポーツ救急手当講習会基礎コース修了者、消防及び日赤救命資格等保有者
 - ②内 容：熱中症対策（熱中症概論 発症メカニズム 主要な病態・症状・手当 暑さ指数の意味と測定 適切な水分補給の仕方 適切な空調の運用）及び感染症対策（施設における感染症 消毒・殺菌のあり方）
 - ③定 員：40名（催行最少人員：20名、ただし20名に満たない場合は開催を中止することがございます。）
7. 申込期間 令和元年9月25日（水）～10月2日（水） 午前中必着
- ※受講には第15回公認体育施設運営士養成講習会とは別途お申込みが必要です**
8. 申込方法
- (1) 必要な手続
 - ① 本協会ホームページ（https://www9.jp-taiikushisetsu.jp/guidance/guidance_unei）よりお申込みください。申込期間外は受付いたしません。
※『第15回公認体育施設運営士養成講習会』申込ページの下方に別途本コース専用の申込案内がございます。こちらをクリックして申込ページへ進んでください。申込みが完了した方にはメールにてご案内いたしますので、必ずご確認ください。
 - ② 本コースの受講の可否については申込期間終了後、「第15回公認体育施設運営士養成講習会」とあわせて、それぞれ申込者にメールで通知いたします。
 - ③ 本コースの受講料の納入方法は②により受講が内定した方へ、「第15回公認体育施設運営士養成講習会」とあわせてご案内いたします。
 - ④ 受講内定後（②のメール受信後）に受講を棄権する場合は必ず本協会へご連絡ください。
 - ⑤ 各費用納入後の返金はいたしません。
9. その他
- (1) 本コースの詳細は以下よりご覧いただけます。
【URL：<http://www.tokio-tes.com/tsk>】
 - (2) 受講の申込みにあたり提供いただく個人情報は、本講習会の運営・管理及び諸連絡に使用いたします。また、本協会は本講習会における受講管理の一部を業務委託します。業務委託にあたり、個人情報の取扱いには厳重に管理し、本協会の事業目的以外には使用せず、ご本人の同意無しに第三者に開示・提供することはありません。
10. 問い合わせ先（本コースの内容に関する問い合わせ）
- 公益財団法人日本体育施設協会 講習会運営事務局（株式会社イーシーオー）
〒331-0823 埼玉県さいたま市北区日進町3-505 アクロプレステージ1 702
TEL 050-3776-5712 FAX 048-662-7522
E-mail：info@tokio-tes.com

●スポーツ救急手当講習会プロバイダー

【熱中症・感染防止（環境障害）コース】プログラム

No.	項目	内容	時間
1	プログラムの目的	・施設における環境障害の範囲・対象 ・施設管理・活動指導の責任	10分
2	熱中症	・概説 ・症状・4つの病態と重症度 ・発生のメカニズム ・予防の基本施設・方法（小児への配慮） ・暑さ指数（WBGT）について ・発症したときの対応・応急手当（実技研修）	80分
3	低体温症・その他の環境障害	・低体温症 ・日焼け・しもやけ（凍傷） ・その他有害物質（ペンキ塗建て等）	15分
	休憩		20分
4	感染症	・概説 ・主要な形態（インフルエンザ/ノロウイルス） ・インフルエンザについて ・更衣室・シャワー・トイレ等の衛生管理 ・施設管理責任 （注意の掲示・申告の義務・入場の制限等）	20分
5	嘔吐物処理について	・ノロウイルスについて ・基本的な防止対策 ・嘔吐物処理の仕方（実技研修）	80分
6	まとめ	・ポイントの復習 質疑・応答	15分
			240分